



# NK LITE

FABRICATION GUIDE



アクリル人工大理石

エヌケーライト®

加工ガイド



西野金陵株式会社  
Nishino Kinryo Corporation

# CONTENTS

## 01 接着加工

接着剤例・・・・・・・・・・3

接着加工方法・・・・・・・・・・3

## 02 仕上げ

仕上げ方法・・・・・・・・・・4

## 03 メンテナンス

日常の手入れ・・・・・・・・・・5

カケ、クラックの補修・・・・5

## 04 一般物性

基本物性・・・・・・・・・・6

耐汚染性・・・・・・・・・・6

# 01 接着加工

## 接着剤例

組み合わせ	接着剤	種類	メーカー
エヌケーライト × エヌケーライト	エヌケーライト用ボンド	アクリル系	西野金陵
	EW300N	瞬間接着剤	アルテコ
エヌケーライト × 木材	MPX-1	変性シリコーン系	コニシ
	ボンドシリコンコーク クリヤー	変性シリコーン系	コニシ
	アイカ エコエコボンドSE-1	変性シリコーン系	アイカ工業



- ・接着条件や使用環境により接着加工品の性能、耐久性が大幅に変わる事がありますので接着剤や接着条件の選定にあたっては事前テスト等で問題ない事を確認してください。
- ・瞬間接着剤はシーム接着剤と作業性が異なりますのでメーカーの使用法、取扱説明書等を充分お読みください。
- ・シリコーンを使用される場合は被着体の種類に応じた適切なプライマーを御使用ください。

## 接着加工方法

### ▽エヌケーライト同士の接着

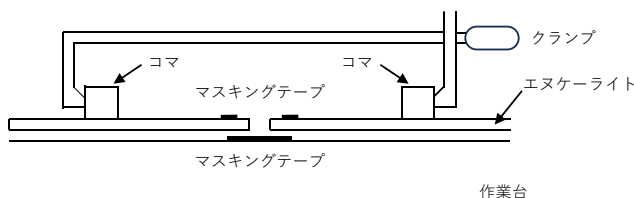
エヌケーライト同士の接着には専用接着剤エヌケーライト用ボンドを使用します。  
エヌケーライト用ボンドを使用しますとエヌケーライト同士の継ぎ目が分かりにくくなります。

### ▽接着準備

- ・接着する材料を並べて色違いのない様にしてください。
- ・接着面はカケ等のない平滑な面に仕上げてください。  
粗面のまま接着しますと継ぎ目が目立ちやすくなります。
- ・接着面の汚れはエタノールで拭き取ってください。
- ・接着部分の下の作業台にテープを貼り、作業台とエヌケーライトが接着しないようにします。  
その上にエヌケーライトを置き表面のレベルを合わせます。合わない場合は下にスペーサーを入れ調整してください。
- ・接着線の盛り上がったエヌケーライト用ボンドを除去する為に、あらかじめエヌケーライトの表面にマスキングテープを貼っておきます。
- ・接着部の隙間を3~5mm程度離し、片方のエヌケーライトをあらかじめクランプで固定しておきます。

### ▽接着加工

- ・接着剤をすき間に気泡が入らないように注入します。(気泡が残ると強度低下や仕上がりが悪くなります)
- ・エヌケーライト同士を押し当てて、クランプ等でボンドが硬化するまで圧着固定してください。
- ・接着剤が硬化したらカンナやトリマー等で盛り上がった接着剤を削り取ります。
- ・残りはスクレーパー等で剥がし取り、サンドペーパーで研磨して仕上げます。



## 02 仕上げ

### 仕上げ方法

	艶消し面	光沢面
粗仕上げ	#100～#180程度のサンドペーパーを使用して刃物痕やひっかき傷を除去してください。	同左
中仕上げ	#240～#320程度のサンドペーパーを使用して順次目の細かい番手に上げて研磨してください。	#240～#1200程度のサンドペーパーを使用して順次目の細かい番手に上げて研磨してください。
最終仕上げ	#400程度のサンドペーパー又はケンマロン等のナイロンタワシで全体の艶を整えてください。必要な場合は#600～#800程度のサンドペーパーで仕上げてください。	研磨剤を電動ポリッシャー等につけて全体を研磨してください。



- ・サンドペーパーは順次細かい番手に上げて、粗い番手の研磨痕が残らない様に仕上げてください。
- ・部分的に研磨をするとムラが生じますので全体を研磨してください。
- ・艶を出すことにより汚れが付きにくくなりますが、スリ傷が目立ちやすくなりますのでご注意ください。

# 03 メンテナンス

## 日常のお手入れ

スポンジや布巾での水拭きで十分です。  
台所用の中性洗剤をつけて拭けば、より一層きれいになります。  
タバコの焼け焦げ、マジックインク、調味料等の頑固な汚れは、スポンジにクリームクレンザーをつけて拭き取ってください。  
細かいスリ傷はクリームクレンザーやサンドペーパー(#100~#400を順次)で補修してください。



- ・ 熱い鍋やフライパンを直接上に置かないでください。
- ・ まな板代わりに使いますと包丁でキズがつきますのでご注意ください。
- ・ 過度の衝撃や荷重を加えないでください。
- ・ 金属タワシ等で表面を擦らないでください。

## 補修

### (1) カケの補修

欠けた部分を出来るだけ完全な状態で確保し、エヌケーライト用ボンドで接着してください。  
接着剤が硬化後、余分な接着剤を除去し、面取りおよび研磨仕上げをしてください。

### (2) クラックの補修

過度の外力や熱、衝撃等でクラックが入ることがありますので、まずその原因を取り除いてください。

#### トモ材による埋め込み法

- ・ 損傷部分をその形状に応じ、丸い穴やコーナーを丸くした形状に取り除きます。(図1)
- ・ 切り抜きなどから、色の合ったエヌケーライトの端材を使い、トモ材を作成します。
- ・ この時、トモ材の大きさは取り除いた形状の大きさより1mm程度大きくしてください。(図2)
- ・ 補修部分の裏側は接着剤が流れ出ないようにテープを貼ります。この時テープの糊面が接着剤に触れないようC図のように貼ってください。
- ・ エヌケーライト用ボンドを注入し、トモ材を埋め込みます。この時、接着剤がトモ材の全周に溢れ出ていることを確認してください。(図3)
- ・ 接着剤が十分に硬化してから、トモ材のはみ出ている部分と接着剤の盛り上がった部分をベルトサンダーやトリマーで削り落とし通常の方法で仕上げます。

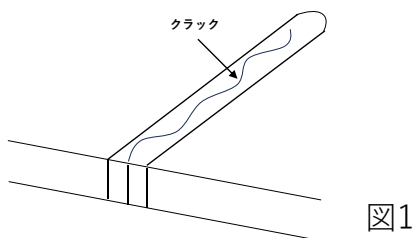


図1

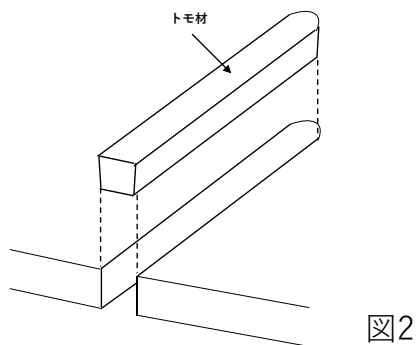


図2

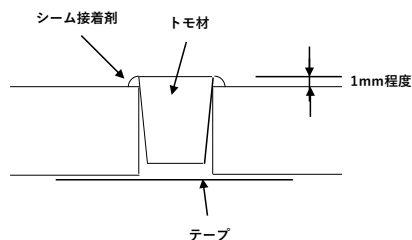


図3

# 04 一般物性

## 基本物性

項目	試験方法	単位	性能値		
			A03K	CS88K	ST201
比重	JIS-K7112		1.79	1.70	1.74
引張降伏応力	JIS-K7161	MPa	降伏せず	40.2	降伏せず
引張破壊応力	JIS-K7161	MPa	39.4	38.1	34.1
引張破壊呼びひずみ	JIS-K7161	%	1.5	1.6	1.3
曲げ強さ	JIS-K7171	MPa	64.1	67.3	64.8
曲げ弾性率	JIS-K7171	MPa	10,442	8,732	9,782
シャルピー衝撃強さ (ノッチ付き)	JIS-K7111	Kj/m <sup>2</sup>	1.10	1.07	1.12
ロックウェル硬度	JIS-K7202	Mスケール	85.3	84.0	85.5

\* 本表に示した物性値は代表値であり保証値ではありません。

## 耐汚染性

試験方法 JIS A 1454準拠

A03Kを使用し、23°Cで24時間放置した後の評価結果【○：除去できる △：少し残る ×：ほとんど残る】

項目	試薬	水洗い	中性洗剤	クレンザー	サンドペーパー
食品類	しょうゆ	○			
	コーヒー	○			
	紅茶	○			
	カレー粉	×	△	○	
	ソース	○			
	ウィスキー	○			
	タバスコ	○			
	紅しょうが	○			
	からし	○			
	オリーブ油	○			
	ケチャップ	○			
文具類	水性マジック(黒)	×	×	○	
	油性マジック(黒)	×	×	○	
	クレヨン(黒)	○			
	墨汁	○			
化粧品類	口紅	×	△	○	
	髪染め	×	×	△	○
	ローション	○			
	コールドクリーム	○			
	眉墨	×	○		
	トニック	○			
	リキッド	○			
家庭用品	キッチン用漂白剤	○			
	バスマジックリン	○			
	コックローチ	○			

## 04 一般物性

項目	試薬	水洗い	中性洗剤	クレンザー	サンドペーパー
化学薬品類	硫酸 30%	○			
	塩酸 35%	○			
	硝酸 10%	○			
	酢酸 5%	○			
	水酸化ナトリウム 40%	○			
	炭酸ナトリウム 20%	○			
	クエン酸	○			
	塩化ナトリウム	○			
	メタノール	○			
	エタノール	○			
	四塩化炭素	○			
	イソプロピルアルコール	○			
	トルエン	○			
	ガソリン(石油ベンジン)	○			
	ヨウ素アルコール	○			
	アセトン	○			
	染料	△	○		
	酸性亜硫酸ナトリウム	○			
	リン酸ナトリウム	○			
	尿素	○			
	イソジン	△	○		
	オスバン	○			
	オキシドール	○			
クレゾール石けん液(原液)	×	×	×	○	
クレゾール石けん液(25倍希釈)	○				

### 耐候性

カーボンアーク灯光 ( JIS L 0842 ) 1000時間照射試験において外観に著しい変化はありませんでした。



<https://nklite.com>

エヌケーライトは西野金陵の登録商標です。

 **西野金陵株式会社**  
Nishino Kinryo Corporation

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-26-13 ちとせビル5F  
化学品事業本部 化成品事業部  
TEL : 052-561-5531 FAX : 052-561-5535